

米軍ヘリコプターの不時着について（要請）

平成17年7月30日、藤沢市片瀬海岸に、厚木基地所属のヘリコプターが不時着する事故が発生しました。人的被害はありませんでしたが、海水浴場に至近の場所であり、また週末の海水浴客で混雑する中での着陸は、一步間違えれば人命に関わる重大な事故につながりかねず、藤沢市民はもとより多くの県民に不安を与えました。

昨年来、米軍所属航空機による事故が多発しており、とりわけ、神奈川県は人口密集地に多数の基地をかかえているため、今回の事故によって、県民は事故に対する不安と恐怖をより一層強く感じているところです。

当協議会では、飛行の安全対策の確立、整備点検の徹底などを機会あるごとに要請してきたにもかかわらず、今回再びこのような事故が発生したことは誠に遺憾であります。

貴職におかれては、今後、米軍機の事故が起きることのないよう、次のことについて、万全の対策を講ずることを(米軍に申し入れるよう)改めて強く要請します。

( )内は日本側への要請に挿入します。

- 1 今回の事故原因を究明し、再発防止に万全を期すること
- 2 航空機の整備点検、安全教育等、航空機の安全管理を徹底すること

平成17年8月1日

在日米海軍司令官	フレデリック・R・ルイ少将	}	殿
米海軍厚木航空施設司令官	リード・A・エクストロム大佐		
外務大臣	町村 信孝		
防衛施設庁長官	山中 昭栄		

神奈川県基地関係県市連絡協議会

会長	神奈川県知事	松沢 成文
副会長	横浜市長	中田 宏
副会長	横須賀市長	蒲谷 亮一
副会長	相模原市長	小川 勇夫
	藤沢市長	山本 捷雄
	逗子市長	長島 一由
	大和市長	土屋 侯保
	海老名市長	内野 優
	座間市長	星野 勝司
	綾瀬市長	笠間城治郎